

I. 予備調査について

I-1. 事業管理者プロフィール

団体名 (代表者名)	一般財団法人みやぎ建設総合センター (代表理事 河合 正広)		
所在地	宮城県仙台市青葉区支倉町 2-48		
電話番号	022-266-3355	E-mail	
FAX 番号	022-266-3303	URL	http://www.miyakencenter.or.jp
設立年月日	平成 8 年 3 月 18 日	担当者名	八木橋雄介

I-2. 申請時の事業概要

- ① 建設業人材確保育成に関する協議会の設置調査
宮城県内の各建設業団体(総合工事業・専門工事業)が現有する人材確保育成組織を調査し連携の方策を提案する。
- ② 建設訓練施設の現状調査および活用方策の検討
既存訓練施設(国・県・市町村・ポリテクセンター・職業訓練校)の現在の訓練内容の調査と新たな活用方策の検討。
- ③ 東北地方ブロックでの協議会の連携と訓練施設の相互活用の検討(事務委託 連合会)
東北各県に協議会を設置し連携するための方策と各県の訓練施設が補完しあい効率的な訓練を行うためのケーススタディを行う。また、富士教育訓練センターの活用の課題等を検討。
- ④ 担い手確保・育成の広報活動の方策を検討(事務委託 連合会)
教育機関および一般市民に対して建設業が取り組んでいる技術者・技能者の訓練・教育や処遇改善およびキャリアパスなどを広報する方策を検討

II. 調査結果

II-1. 実施した調査結果

- ・コンソーシアム構成員として参加する団体
宮建協、宮城建産連、宮城建団連、みやぎ建設総合センター、東北建協連、東北地方整備局、宮城県土木部、宮城県教育庁、ポリテクセンター宮城
- ・職業訓練場所の確保
ポリテクセンター宮城、東北地方整備局東北技術事務所、建災防宮城県支部など
- ・カリキュラムの整備方法
講師：専門工事業技能者、ポリテクセンター講師、東北技術事務所職員などを活用。
カリキュラム：他の事例を参考に「型枠」「鉄筋」「コンクリート施工」などの作成を検討
教材：専門工事業団体などと検討
訓練対象者：入職希望者、1～3年目、3年目～5年目の技術者・技能者を想定
- ・広報活動
専門紙・講演会・HPなどを活用して技術者・技能者のイメージアップを実施

Ⅱ－２．地域教育訓練ネットワーク構築について

地域教育訓練ネットワーク構築は可能である。構成員については以下の団体の承諾を得た。

また、既存の人材育成協議会をベースに会議設置を検討中である。

産：宮建協、宮城建産連、宮城建団連、みやぎ建設総合センター、東北建設業協会連合会

官：東北地方整備局、宮城県土木部

学：宮城県教育庁、ポリテクセンター宮城

東北 6 県協議会

東北地方整備局、東北工業大学、東北建設業協会連合会、東北 6 県建設業協会、

みやぎ建設総合センター

Ⅱ－３．教育訓練体系の内容について

○教育訓練施設について

・ポリテクセンター宮城

研修実施は十分可能。セミナー形式または実習棟を貸出しすることが可能。屋外でも実習は可能。現在、住宅建築工事科では型枠・鉄筋の技能研修を組み込んでいる。

・東北技術事務所

コンクリート施工、情報化施工研修、構造物の維持管理技術研修を検討中

・建設業災害防止協会 宮城県支部

安全教育、建設重機技能実習、玉掛け実習等を想定

・富士教育訓練センター

希望する日程での研修は困難。技能実習の講師派遣は難しいとの回答を得た

・みやぎ建設総合センター

C I M対応の技術者・技能者研修を検討しているが、3次元CADが高額であることが課題

・その他

東北各県に木造建築以外の技能実習を実施する機関がない。特に在職者を対象とした施設はない。

そのため東北に研修機関を設置することを検討。新たな施設を作るのは時間・経費の面で実際的ではないので既存のポリテクセンターや東北技術事務所を活用するのが望ましい。

○カリキュラムの整備について

・講師

専門工事業団体所属企業の技能者、ポリテクセンターの内部講師、東北技術事務所職員などを想定

・カリキュラム

ポリテクセンターの既存カリキュラムやその他の事例を基に作成を検討

・教材

ポリテクセンター教材や既存技能訓練教材をベースに作成を検討

・訓練対象者

入職希望者、1～3年目、3年目～5年目の技術者・技能者を想定

Ⅱ－４．その他周辺事業について

・広報活動

専門紙・講演会・HPなどを活用して技術者・技能者のイメージアップを実施
建設業の役割や魅力を伝える冊子を電子化し、HPからダウンロードできるようにした。

Ⅱ－５．実施事業への移行について

構成員、教育訓練施設、カリキュラムや講師等、教育訓練に必要なものは一通り確保したため、速やかに実施事業に移行する予定。